



キャンプ利用状況 (12月1日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 4,822 名 *11/30 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 5,066 名 *11/30 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

日	12/1	2	3	4	5	6	7
曜日	木	金	土	日	月	火	水
宿泊者	11	13	41	15	49	15	15
活動者	12	12	56	42	53	18	16

「山田町社協復興支援愛センター」に名称変更

- ◆ 山田町社協では、きょう12月1日、災害支援の拠点である山田町災害ボランティアセンターの名称を「山田町社協復興支援愛センター」に変更するとともに、旧岩手県立山田病院に活動拠点を移転しました。瓦礫撤去や泥出しのなどの災害支援ニーズも減少する一方で、仮設住宅や被災在宅者の方々への生活支援活動が重要となってきていることから、活動の方向性を明らかにするため名称を変更するとともに、その運営体制を整備するものです。
- ◆ きょう30日は、かわボラさん10名がセンターの引っ越しの手伝いを行い、NHKの県内ニュースでその作業の様子とかわボラ江口さん(福岡県)のインタビューが大きく紹介されました。
- ◆ キャンプでは、冬季間においても支援愛センターと連携して、その方向性に沿った支援活動を行うこととしております。



支援愛センター事務室(同ブログから)

今日から12月。

～ 仮設住宅にボランティアグループの支援 ～

- ◆ きょうから12月。キャンプはキリッと寒い朝を迎えました。沿岸被災地では、活動内容の変化とともにボランティアさんの減少がありますが、キャンプでは3日から5日にかけて40名を超えるボランティアさんが支援活動を行います。東京都のJILCA(日本いきいきライフ協力機構)さん26名は山田町の仮設住宅集会所でカフェ、マッサージ等の活動を、愛知県のJBM(日本ビューティーマネジメント協会)さん34名は宮古市の仮設住宅集会所でカット、マッサージ、メイクのボランティア活動を行います。